

介護事業所でのクラスターの発生について（第1報）

令和3年3月1日（月）、本市内の介護事業所において、感染対策を行っている中でクラスターが発生しました。

現在、患者の行動歴など、積極的疫学調査を実施しており、その結果把握した濃厚接触者等に対しては、健康観察及びPCR検査を適切に実施することとしています。

1 経緯等

- ・2月23日（火）、介護事業所の利用者1名が体調不良のため、医療機関を受診し、PCR検査を実施したところ、同日、陽性が確認されました。
 - ・このため、2月24日（水）及び2月25日（木）に、接触の可能性のあった職員34名及び利用者34名について、PCR検査を実施したところ、全員陰性でした。
 - ・その後、同事業所の利用者のうち2名が体調不良のため、医療機関を受診し、PCR検査を実施したところ、3月1日（月）までに両名の陽性が確認されました。
 - ・また、同事業所は、2月27日（土）に職員29名に念のためPCR検査を受検させたところ、翌日、1名の陽性が確認されました。
 - ・このため、3月1日（月）に利用者36名のPCR検査を実施したところ、同日、1名の陽性が確認されました。
- 〔2月23日結果判明：1名（2月24日公表）
2月27日結果判明：1名（3月1日公表）
2月28日結果判明：2名（3月1日公表1名、3月2日公表1名）
3月1日結果判明：1名（3月2日公表）〕
- ・職員については、宿泊施設で療養し、利用者については、感染症指定医療機関等に入院しています。
 - ・本人等からの申告によれば、発症前14日以内に渡航歴及び県外往来歴はありません。

2 患者概要

（1）年代

区分	60代	70代	80代	計
職員	1	—	—	1
利用者	—	1	3	4
計	1	1	3	5

（2）居住地 広島市

（3）症状 中等症（利用者3名）、そのほかは軽症または症状なし